



輸入食品の安全性

食品に関するリスクコミュニケーション

輸入食品の安全性確保に関する意見交換会 <大阪会場>

日本は食料自給率が約4割の「食料輸入大国」です。毎日、多種多様な食品が世界各国から輸入されています。国は、各地の検疫所で、輸入食品の監視や検査を行っています。

厚生労働省では、次年度の輸入食品の監視や検査を、重点的・効果的に行う計画を決めるに当たって、安全性を守る取組や、計画の案についてご説明し、消費者・事業者の皆さまとの意見交換を行います。

1 日 時 1月24日（金）13：15～15：45

2 場 所 新梅田研修センター（大阪府大阪市福島区福島6-22-20）

http://www.temmacenter.com/shin_ueda/access/index.html

3 募集人数 200名程度（先着順）

4 内 容（予定）

●情報提供

①平成26年度輸入食品監視指導計画（案）について

厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課

輸入食品安全対策室 室長補佐 今川 正紀

②輸入食品の安全性確保について

日本水産株式会社品質保証室品質保証第一課

課長 斎藤 博子氏

●パネルディスカッション

○輸入食品の安全性確保について

[コーディネーター]

日経BPコンサルティング企画出版本部

企画第5グループ プロデューサー 中野 栄子氏

[パネリスト]

日本水産株式会社品質保証室品質保証第一課

課長 斎藤 博子氏

全大阪消費者団体連絡会

事務局長 飯田 秀男氏

厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課

輸入食品安全対策室 室長補佐 今川 正紀

関西空港検疫所食品監視課

課長 伊藤 勝彦

●参加者との意見交換・質疑応答

5 参加のお申し込み

申込締切 1月15日（水）17時

○先着順で受け付けます。申込方法（電子メール・FAX）は裏面をご覧下さい。

○開催前日までに、参加の可否を、電子メールかFAXでご連絡します。ご参加可能な方には「参加証」をお送りしますので、当日ご持参下さい。

○規定人数に達した場合、申込締切日より前に募集を締め切ることがありますので、ご了承下さい。

○幅広くご参加いただく観点から、同一団体からの複数名の参加はご遠慮いただく場合があります。

6 その他

本意見交換会では、意見交換でのご発言内容などを、ホームページ等で公開します。また、参加者の写真や映像が配信・報道される可能性があります。あらかじめご了承下さい。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

厚生労働省医薬食品局食品安全部企画情報課 調整係 担当：村上、山崎

電話番号：03-5253-1111（代表） 内線2493

住所：〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

お申し込みの方法

1) 電子メール、2) FAXのいずれかの方法でお申し込みいただけます。ご参加いただける方には、参加証をお送りいたしますので、必ず※印の項目は御記入下さい。

(1月15日(水) 17時 必着)

1) 電子メールでの申込方法 : □□ の内容を御入力、お申し込み下さい。

メールアドレス f-riskcomsanka@mhlw.go.jp

【件名】 1/24 大阪会場申込※ 【本文】 ①氏名（ふりがな）※
②所属名称
③区分番号(下記FAX申込書をご参照下さい)
④ご連絡先電話番号※
⑤ご意見・ご質問

2) FAXでの申込方法 : 下記申込書に必要事項を御記入の上、

FAX [03-3503-7965](tel:03-3503-7965) にお送り下さい。

【FAX申込書】 1/24 大阪会場

『輸入食品の安全性確保に関する意見交換会』

連絡先

ふりがな	
氏名※	
所属名称	
区分	該当する番号に一つだけ○を付けて下さい。 1 消費者(団体を含む) 2 食品関連事業者(団体を含む) 3 検査機関関係者 4 行政関係者 5 報道関係者(カメラ:有・無) 6 その他()
電話番号※	— —
FAX番号※	— —

* 意見交換会の参考にさせていただくため、ご質問・ご意見について下記スペースにご記入下さい。(お寄せいただきましたご意見等は、時間の都合上、すべてを取りあげられないこともありますので、予めご了承下さい。)